

東京女子高等師範學校
教授・附屬幼稚園主事

倉橋惣三先生新著

四六判三百餘頁眞美本
挿繪澤山・實際實景を紹介
定價二圓五十錢送料十六錢

幼稚園の保育法と眞諦

保育法の最良權威者

著者は幼兒教育並に家庭教育の第一人者として曩に畏くも此點に御關心深き 兩陛下の御前講演の榮に浴され、我國保育界第一の耆宿・且權威である。現に本邦最古最良の東京女高師附屬幼稚園主事にて又文部省社會教育官を兼ねられ而も人間味豊かな人格者として天下定評の士である。

現代保育法原論完成

倉橋先生は稀に見る純眞の教育者にて著書少く系統ある著書は本書のみ。本書は懇願數年初めて完成されたる新著にて、現代に於ける最も完備系統ある保育原論である。

世界一の設備皆掲載

小石川に新建築の東京女高師附屬幼稚園の施設經營は世界一なりと稱さる。本書には其大部分を居ながらにして見得る様に部分的全體的並に保育實際の多數の寫眞を掲載す

【目次】
第一篇 幼稚園保育法の眞諦
一 教育に於る目的と對象
二 幼兒生活と幼稚園生活形態

三 生活へ教育を
四 幼兒生活の自己充實
五 幼兒生活の充實指導
六 幼兒生活の誘導
七 幼兒生活の陶冶
八 幼兒生活の陶治
九 幼兒の個性

十 幼稚園に於る保母の位置
第二篇 保育案の實際
一 無案保育
二 誘導の意義
三 誘導の保育案
四 保育案の採りどころ
五 保育案と保育項目

六 保育案立案度及徹底度
七 保育案と自由遊び
八 保育案の創造性
九 保母の生活性
十 保母の生活性
十一 保母の生活性
十二 保母の生活性
十三 保母の生活性

びから仕事へ・三個分組・四個の時間割・五生活態度による分團組合・六流れゆく一日・七流れの向け方・八生活の偶發性・九日々の實際生活の尊重・十おかへり

六十一 奈良女高師教授
森川正雄先生著

八 奈良女高師教授
森川正雄先生著

六 奈良女高師教授
森川正雄先生著

幼稚園の理論及實際

幼稚園の經營

用保母教育學

價二・〇〇
送・六

價二・〇〇
送・六

價二・〇〇
送・六

版五 奈良女高師教授
森川正雄先生著

版三 奈良女高師教授
長田博先生著

版八 久留島武彦先生著

幼稚園育兒法

幼稚園說話遊戲

童久留島名話集

價二・〇〇
送・六

價二・〇〇
送・六

價二・〇〇
送・六

發兌

東洋圖書株式會社

東京大阪

東京市神田區神保町一丁目・振替東京一〇三七番
大阪市南區堂寺町二丁目八番・振替大阪九三五番

東京女高師教授 倉橋惣三先生 同校新庄よしこ先生 共著
洋綴 天金上製 菊判 四八〇頁 定價 三圓八十錢

本日幼稚園史

特色
一、二十年苦心の結晶漸く完成す 大震災にて一時頓坐更に繼續再計畫の上蒐集考察研究完成す。
二、草稿千餘枚挿繪數百整理成る 倉橋先生畢生の努力と新庄先生懸命の助力にて此の名著成る。
三、日本幼稚園史として比類なし 歴代 皇后陛下行啓の榮を得し我が國幼稚園本山の大記念塔。

目次

| | | | | | | | | | | | | | |
|------------------------|---------------------|---------------------------|--------------------------|--------------------|----------------------|----------------------|---------------------|--------------------|-----------------------|-------------------|-----------------|--------------------|-----------------|
| 第一編 沿革及施設史 | 第一章 幼稚園開設前期 | 第一節 幼治文化の建設 | 第二節 幼稚園開設の機運 | 第一節 學制頒布 | 第二節 女子師範學校の設立 | 第三節 幼兒教育の先覺君 | 幼穉遊戯場 | 幼稚園開設 | 女子師範學校附屬幼稚園の創設 | 第二節 設立後の經過 | | | |
| 第三章 開園及開業式 | 第一節 皇太后兩陛下行啓 | 第二節 女子師範學校附屬幼稚園(一) | 第一節 創立當時の規則及學年休業日 | 第二節 建物庭園及職員 | 第三節 保育科目及保育用具 | 第四節 幼稚園參觀記及追憶 | 女子師範附屬幼稚園(二) | 第一節 行啓 | 第二節 恩物の名稱その他 | | | | |
| 第五章 行幸 | 第一節 保母養成機關 | 第二節 保育見習生 | 第一節 保母練習科の設置 | 第二節 並に廢止 | 第一節 保育の實狀 | 第二節 一日の開誘(保育) | 第三節 保育科目の恩物 | 第四節 保育科目の改正 | 第五節 說話 | 第六節 博物理解 | 第七節 唱歌遊戯 | 公令、功績者、保育文獻 | |
| 第二章 功績者 | 第一節 中村正直氏 | 第二節 關信三氏 | 第三節 松野くらら女史 | 第四節 豐田英雄女史 | 第五節 小西信八氏 | 第一節 著書 | 第二節 保育文獻 | 第一節 手記 | 第二節 著書 | 第一節 保母養成機關 | 第二節 幼稚園令 | 第三節 保育會令 | 第四節 大會餘錄 |
| 第四章 公令、功績者、保育文獻 | 第一節 公令 | 第二節 功績者 | 第一節 公令 | 第二節 功績者 | 第一節 公令 | 第二節 功績者 | 第一節 公令 | 第二節 功績者 | 第一節 公令 | 第二節 功績者 | 第一節 公令 | 第二節 功績者 | |

東大 京阪 東洋圖書株式會社發行

東京市神田區神保町一丁目・振替東京一〇三〇番
大阪市南區安内寺堂二丁目八番・振替大阪三九五五番